

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

更新

事業者名: リコージャパン株式会社 熊本支社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・会社全体的方針、経営計画は中期経営計画として3年に一度発表される。 ・支社は中期経営計画を基に支社方針、計画が策定される。これらは年2回の戦略方針説明会を通じて支社全員に説明され共有されている。 ・社員は『事業とESG/SDGsの同軸化』をスローガンとして、会社のあるべき姿の実現に向け、全国の仲間と協力し合い、新しい手法に挑戦している。								8	9									17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に、法令遵守に関する規定がある。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、法令遵守に関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。																	16					
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・就業規則に、不正競争行為に関する規定がある。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、不正競争行為に関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。										10								16				
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・苦情などを受け付けるコーポレート推進部署を設置している。 ・『事業とESG/SDGsの同軸化』をスローガンとして、コーポレート推進部署の他、サステナビリティ推進部署を立ち上げ、社会・環境への影響を配慮した体制をとっている。																		16				
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・就業規則に、特許、商標、著作権など知的財産権の侵害排除に関する規定がある。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、知的財産権に関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。								8.2	8.3	9								16				
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・情報漏洩事故に対する具体的な対応策を策定し、徹底している。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、情報漏洩事故に関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。																		16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・年2回、外部と内部の顧客満足度調査を実施し、顧客の声を収集し、経営方針や改善に活用している。 ・情報発信装置「ViCreA熊本」を活用して、顧客、ベンダー、自治体との繋がりをもっている。																		16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9			11					16	17			
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9								17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●						1	2						5			8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則に差別や各種ハラスメント禁止に関する規定がある。 ・差別や各種ハラスメントに関する相談窓口がある。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、差別や各種ハラスメントに関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。							4.3	5.1		8.5								16.1		16.2	16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎月安全衛生委員会を実施し、隔月で産業医の講話がある。改善提案が有ればすぐに対応策を検討し、内容を社員に共有している。 ・メンタルヘルス(心の健康)を確保するために、毎年アンケートを実施している。 ・定期的に、e-ラーニングにて、社員および管理職に向けた教育や啓発活動を実施している。						3				8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・法令に則り、社員(正社員・派遣社員)に対しての公正な待遇を行っている。										5.5			8.5					10.2	10.3			
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・ワークライフバランスに力を入れており、残業時間の管理徹底や、フレックス・在宅ワークの導入による働き方改革を実践している。 ・有給休暇の取得奨励を実施し、健康増進、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画など環境を整えている。						3				8.5	8.8			10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社員のスキルアップのために外部資格の取得を奨励しており、経費支援を行っている。(情報セキュリティ、IT関連など) ・年に2回、職種に応じた必要スキルに合わせた認定試験が実施されている。										4	5.5			8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・毎年の健康診断は経費補助があり、毎年受診するよう予約・実施を管理している。 ・6-7月にかけて「健康インセンティブ」という運動イベントがあり、達成者には報奨がある。 ・「健康経営優良法人」(経済産業省)の認定を受けている											3				8						17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇が無いようにしている。 ・月初の「CSR-Week」(e-ラーニング)にて、ダイバーシティに関する設問が出題され、周知と実践の確認を行っている。 ※2024年6月の「SDGs強化月間」では、DEI(ダイバーシティ・エクイティ & インクルージョン)をテーマとして理解と実践に取り組んでいる。											4.4	5.1	5.5		8.5			10.2	10.3		16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・フレックス、テレワークを推奨している。新しい働き方に対する労務管理体制が整備されている。 ・事業活動では、Web会議システム(Teams, zoom)が多用され、感染症対策と働き方改革の両立を図っている。											3				8	9.1			11	12		
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・Office365やクラウドを採用することで、どこからでも必要な情報にアクセスできる環境を構築し、業務の効率化、生産性向上に繋げている。 ・文書の電子化、電子契約の導入、カタログ・提案ツールの電子化によるペーパーレス環境づくりを進めている。 ・社員へのPC、モバイル機器配付などIT投資によりテレワーク、直行直帰といった働き方改革を推進している。															8	9.1			11	12		
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																3		4			8	9		12

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・「ISO14001」を取得している。 ・事業所から排出される廃棄物は免許を持った業者と契約し、適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エネルギー使用量は、脱炭素経営の一環としてデータを取得している。 ・事業所は「Nearly ZEB」を取得している。※省エネ、創エネで79%削減 ・太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・社用車 3台のEVを蓄電池として災害時の予備として使用できるようにしている							7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2排出量は、脱炭素経営の一環としてデータを取得している。 ・㈱リコーは「RE100」に参加しており、取り組みの一環として新事業所建て替えにおいて太陽光発電・照明・空調制御システムを導入するなどして「Nearly ZEB」を取得している。 ・社用車を3台EVとし、CO2排出の抑制に取り組んでいる。			2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した製品の提供および使用後の確実な回収を通じて、生物多様性の保全に努めている。 ・対象の複合機1台を販売するとインドネシアとフィリピンにマングローブの苗木を1本を植林し、高潮や津波の被害軽減、生物保護に繋げている。※現在30万本以上						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・リサイクル複合機(再利用率50%以上)、再生用紙の販売・利用を推進している。 ・社内、お客様先でのペーパーレス化を促進している。											9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所のトイレには「雨水」を活用している。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b							11.5		14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・販売する複合機、プリンターはグリーン購入法対象など環境に配慮したものとなっている。☑ ・リサイクル複合機では50%以上の再利用となっている。 ・自社製品の梱包は段ボールではなく、何度も利用可能な組み立て式の梱包材を使用している。											9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・毎年実施されている熊本の「フードドライブ」に参加している。			1	2			6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●															11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・㈱リコーは「RE100」に参加しており、取り組みの一環として新事業所建て替えにおいて太陽光発電・照明・空調制御システムを導入するなどして「Nearly ZEB」を取得している。 ・電力供給事業者として、再生可能エネルギーの販売をしている。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																	12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●															9.4		11.2		13.1 13.3		
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			・㈱リコーは「RE100」に参加、その中で2030年までに再生可能エネルギー割合を30%以上に、2050年までには100%にすることを宣言している。 ・リコージャパンとして、考えに沿った活動を実施している。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

更新

事業者名: リコージャパン株式会社 熊本支社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with columns: 分類 (Classification), No., チェック項目 (Check items), 基本 (Basic), チャレンジ (Challenge), 具体的な取組み (Specific actions), and 17 columns for SDGs (1-17). Rows are categorized into 製品・サービス (Products/Services) and 持続可能な社会・地方創生 (Sustainable Society/Local Revitalization).

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。